

“わくわく” 06

ごみを減らして、 資源に変えよう！

～生ごみ・食品ロス削減への取り組み～



Q.何をするの？

①みなさんにいろいろ知ってもらう

市民の方へは…可燃ごみに含まれる生ごみの現状をわかりやすくお知らせ

生ごみ処理機の紹介と購入補助金制度の案内

この事業でめざすこと

大人とこども…
ごみの分別や生ごみの水切りが習慣に

市民・事業者…
伊賀市全体でごみの減量・資源化

ごみを適切に処理し、ごみの減量・資源化をめざす



- 資源の有効活用
- 環境への負荷軽減
- ごみ処理にかかるコストの削減

おすすめ!



あなたの1票をおねがいします

投票はこちらから
(おひとりにつき1回)



市民からのわくわくアイデアをまとめたのは…資源循環推進課です



Q.なぜこの事業をやるの？

みなさんの家庭から出る燃えるごみの重さの約44%は「生ごみ」だということをご存知ですか？

生ごみの約80%は水分です
水を燃やすため燃焼エネルギーが大きくなり、
たくさんの二酸化炭素を出すことで、地球温暖化の原因にもなります。

つまり、水をしっかり切るだけで、ごみの重さも環境負荷もおさえることができます。

「知らなかった」を「知っている」に変えることが、この事業の第一歩です

生ごみの水切り方法など、今日からできる情報をお届け

水切り啓発グッズを施設見学や出前講座など、さまざまな場面で配布

フードドライブを実施（家庭で余った食品を持ち寄り、必要な方へ届ける活動）

事業者へは…生ごみを堆肥化やメタンガス化へリサイクルへの切り替えのお願い

②小学校で「生ごみリサイクル」を体験学習

生ごみ → 堆肥化工場 → 堆肥 → 学校の花壇で植物を育てる
この一連の流れを体験したこどもたちが「生ごみって資源なんだ!」と実感

こどもたちを通じて、保護者のみなさんへ意識が広がります